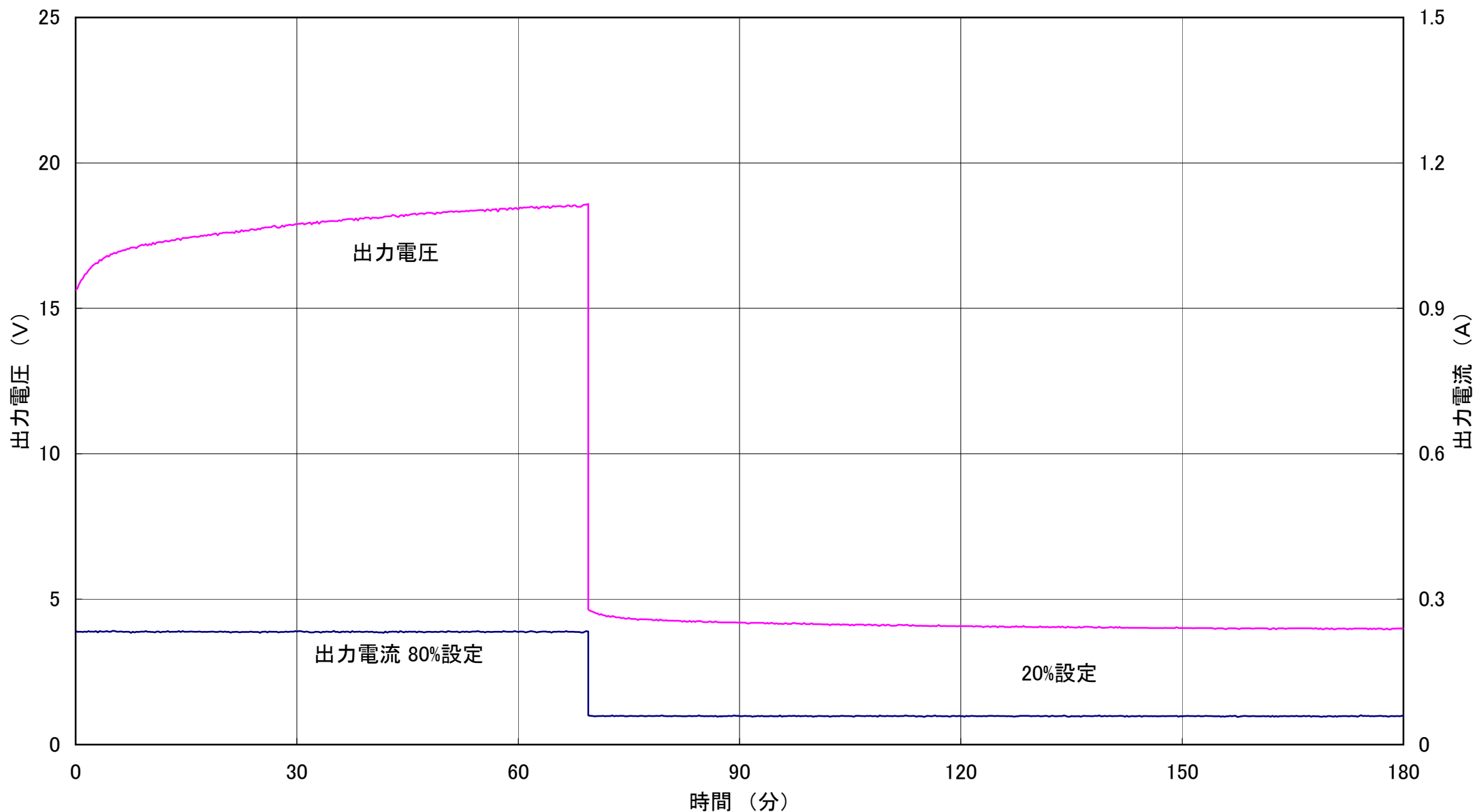


CTA1200 定電流特性



CTA1200
負荷: OPB10N
設定: 80%→20%

定電流コントローラ: CTA1200の機能と精度を表すグラフです。
パウダ・ヒステリシスブレーキは、通電に伴う温度上昇によりコイル抵抗値が変化しますが、設定された電流値(80%と20%)を保つために、電圧を自動調整しています。
ブレーキのトルクは電流に相関するため、出力トルク(張力)を一定に保つことができます。